サウジアラビア経済概況
（2023 年 10 月）

一般財団法人　中東協力センター

内容

1.　月次経済概況（2023 年 12 月 11 日 更新）.....2
（1）　生産動向.....2
（2）　物価動向と消費関連指標.....3
1　消費者物価指数（CPI）.....3
2　卸売物価指数（WPI）.....4
3　消費動向.....5
（3）　金融関連指標の動き.....6
1　政策金利.....6
2　外貨準備高.....7
3　2024 年政府予算.....7
2.　2023 年第 3 四半期（7 月～9 月）のサウジアラビア経済（12 月 7 日更新）.....9
3.　セクター別トピック（2023 年 12 月 12 日更新）.....15
（1）　石油分野.....15
1　原油価格.....15
2　原油輸出量・生産量（日量ベース）.....15
3　国内石油製品需要（LPG/Gasolines/Kerosene/Gas-Diesel Oil/Fuel Oil）（日量ベース）16
（2）　水分野.....17
1　主要プロジェクトの状況.....17
2　水関連ニューストピックス.....19
（3）　電力関連.....22
1　主要プロジェクトの状況.....22
2　電力関連ニューストピックス.....26
（4）　ギガプロジェクト関連.....28
（5）　その他.....33

1. 月次経済概況（2023 年 12 月 11 日 更新）

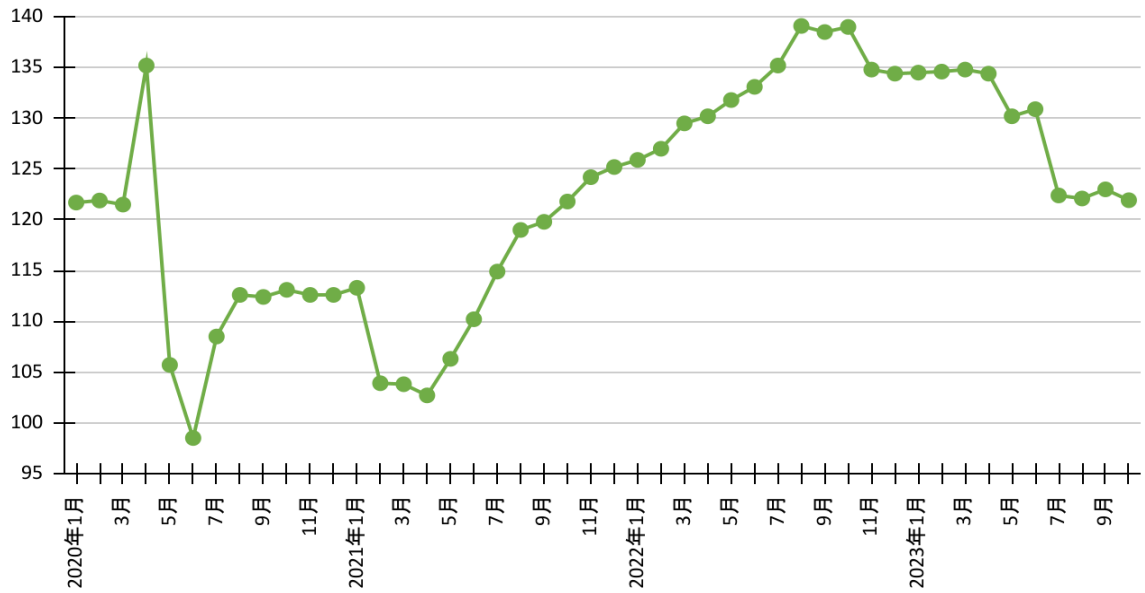
(1) 生産動向

サウジアラビア総合統計庁は 2023 年 12 月 11 日付で 2023 年 10 月の**鉱工業生産指数**（IPI：Industrial Production Index）月次統計を公表した。

総合指数は前年同月比で▲12.3%となった。電力・ガスは+32.2%（前月+26.5%）と増加したものの、74.5%のウェイトを占める鉱業・採石業が▲18.4%（前月▲18.7%）とマイナスが続いたことに加え、22.6%のウェイトを占める製造業が同+0.6%（前月+6.7%）と減速したことが影響した。

OPEC の報告によると、10 月の**原油生産量**は日量 8,940 千バレルで、前月比▲35 千バレルであった[1]。なお、サウジアラビアは 7 月からの日量 1,000 千バレルの自主的な追加減産の期限を、年末から来年第 1 四半期末まで延長することを発表した。原油生産の抑制により、今後も IPI や GDP 成長率に影響を与えていくものと考えられる。【図表 1】【図表 2】

図表 1　鉱工業生産指数（IPI）総合指数の推移　（2010 年=100）



出典：サウジアラビア総合統計庁

図表 2　鉱工業生産指数（IPI）の構成とウェイト　（2010 年=100）

	IPI 指数(Pt)	前年同月比（%）	ウェイト（%）
総合指数	121.9pt	▲12.3%	100.0
鉱業・採石業	109.9pt	▲18.4%	74.5
製造業	154.5pt	+0.6%	22.6
電力・ガス	177.8pt	+32.2%	2.9

出典：サウジアラビア総合統計庁

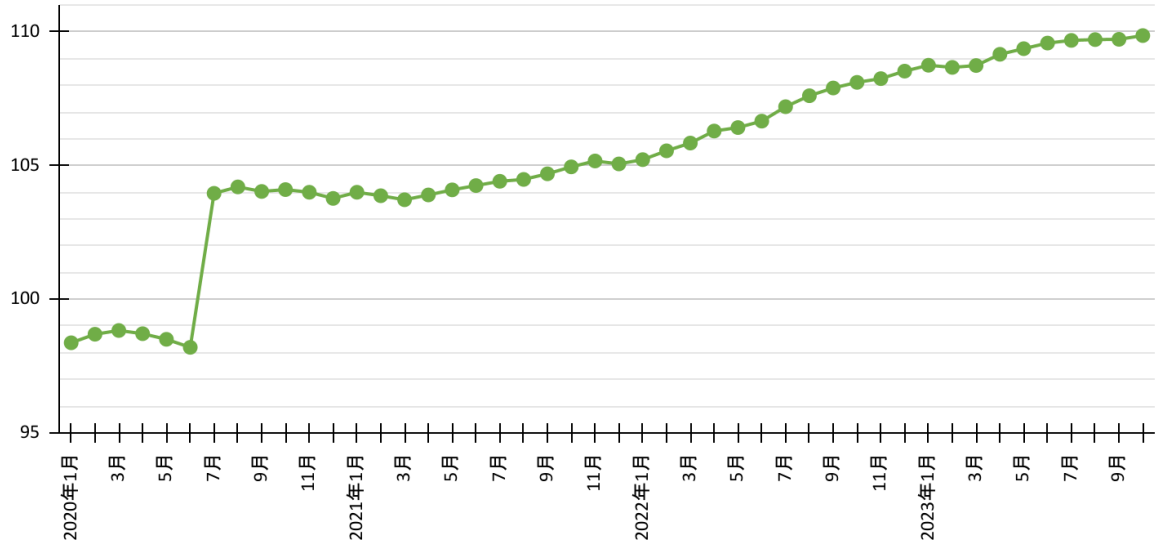
[1] OPEC “Monthly Oil Market Report”, Table5-8 https://momr.opec.org/pdf-download/

(2) 物価動向と消費関連指標

1　消費者物価指数（CPI）

10 月の消費者物価指数（CPI）の総合指数は、前年同月比+1.6%（前月は同+1.7%）であった。20 年 7 月の付加価値税（VAT）引上げ（5%から 15%に）の 1 年後（21 年 7 月）には同+0.4%であったが、徐々に騰勢を強めて 22 年 12 月には+3%超となった。以降、上昇率は鈍化しながらも総合指数は上昇し続けており、10 月は 109.9 となった。**【図表 3】**

図表 3　消費者物価指数（CPI）推移　（2018 年=100）



出典： サウジアラビア総合統計庁

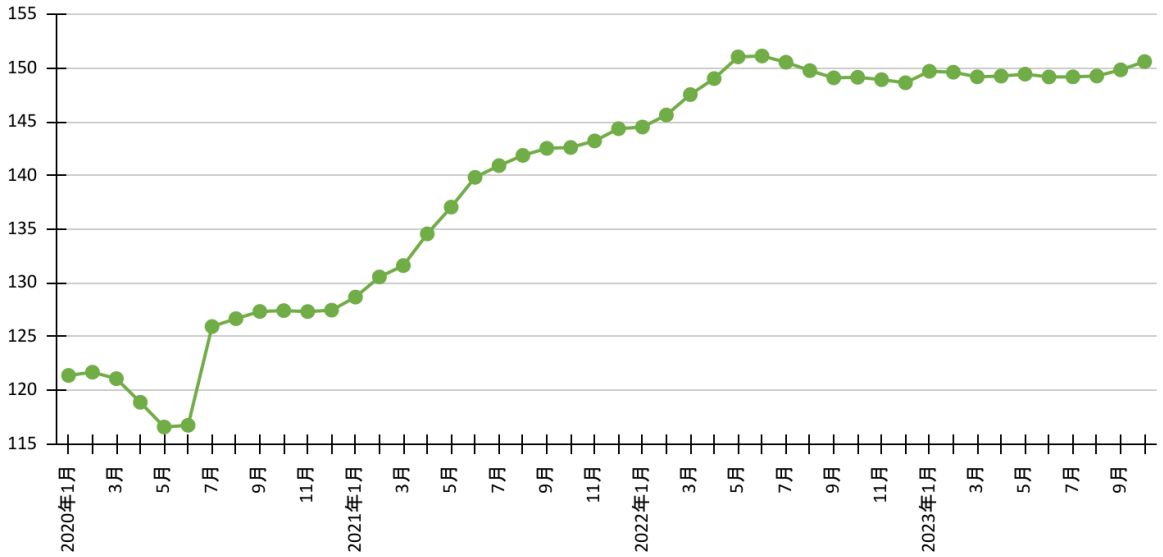
大分類では、住居・水道光熱費（前年同月比+7.8%；ウェイト 25.50）の上昇率が総合指数と比べて著しく高い傾向が続いている。また、レストラン・ホテル費（同+1.9%；ウェイト 5.60）も先月に引き続き総合指数以上の上昇率を示した。一方、食料品・飲料品（同+0.8%；ウェイト 18.78）、交通（同▲0.0%；ウェイト 13.05）は総合指数よりも低い数値を示している。

細目を見ると、住居・水道光熱費では、分類の大半を占める実質家賃が+9.3%（前月 同+9.8%）と先月に引き続き 2 桁増となった。都市別の数値を見ると、ジェッダ（+16.7%）とリヤド（+14.0%）での上昇率が高い傾向が続いている。食料品・飲料品では、パン・穀物類（+2.1%）、肉類（+0.1%）と比べて牛乳・乳製品・卵等（+4.4%）の上昇率が高い傾向が続いている。一方、魚介類（▲3.0%）、果物・ナッツ類（▲1.3%）、野菜類（▲1.4%）は下落している。教養娯楽費においては娯楽・スポーツ（+4.0%）、パッケージ旅行（+5.5%）、レストラン・ホテル費においては宿泊サービス（+4.9%）の上昇率が総合指数を上回っている。都市別に見るとメッカとジェッダでのパッケージ旅行がそれぞれ+17.9%、+22.9%（前月+30.6%、+27.1%）と、先月から減速したものの継続して上昇している。

2　卸売物価指数（WPI）

10 月の卸売物価指数（WPI）の総合指数は前年同月比+1.0%（前月は同+0.5%）であった。4 か月連続で上昇率がマイナスとなった後、前月プラスに転換し、上げ幅を拡大した。**【図表 4】**

図表 4　卸売物価指数（WPI）推移　（2014 年=100）



出典：サウジアラビア総合統計庁

分野別に見ると、食品・飲料・タバコ・繊維は+2.7%（前月　同+3.0%）、金属機械以外の交易材は+2.5%（前月 同+0.7%）であったが、農林水産品（▲1.4%　前月 同▲0.7%）、金属製品・機械設備（▲0.8%　前月 同▲0.4%）はマイナスとなった。

細目を見ると、食品では乳製品（+14.5%　前月　同+15.3%）は 2 桁の上昇が継続している一方、穀物（▲6.6%　前月　同▲6.4%）、卵（▲17.5%　前月　同▲10.6%）、肉類（▲0.4%　前月　同▲1.2%）、油脂（▲6.5%　前月　同▲3.7%）など幅広い分野でマイナスが続いている。工業製品では、石油精製品は+3.8%（前月　同　3.8%）で安定した上昇傾向を示し、基礎化学品は+4.1%（前月 同▲10.3%）で 7 か月続いた 2 桁の大幅なマイナスからプラスに転換した。

3　消費動向

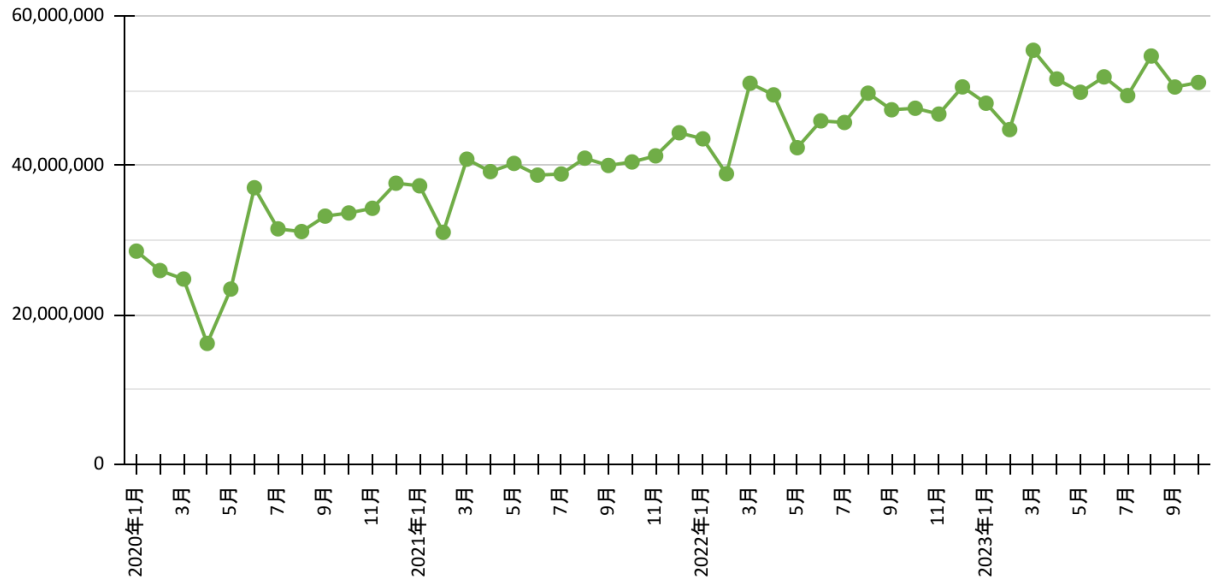
10 月の消費動向を、公表されている最新数値である POS 決済データ（金額ベース[2]）の数値で見るとは 51,103,900 千リヤル（前年同月比+7.2%）となった。**【図表 5】**

また、POS 決済件数は 810,414,477 件で、うち NFC（近距離無線通信）技術を使ったモバイル決済は 377,425,626 件で 46.6%を占め、同じくカード決済は 401,917,129 件で 49.6%を占めた。両者を合わせた比率は 95%超となり、POS システムが導入されている店頭での取引は、ほぼキャッシュレスで取引されている。

分野別に見ると、飲料・食料（8,514,268 千リヤル）は前年同月比で+13.9%、レストラン＆カフェ（7,495,693 千リヤル）は同+10.9%となった。その他では運輸（3,162,736 千リヤル）が+12.0%、ホテル（1,207,621 千リヤル）は+17.7%となった。

なお、サウジアラビア中央銀行（SAMA）は（Mada Card[3]を使用した）E コマースの売上高も公表しており、それによれば 10 月の E コマース売上高は約 13,415,929 千リヤルと前年同月比+23.1%増加した。店頭販売を集計した POS 売上高と比較した比率は 26.3%相当（前年同月は 22.9%相当）であった。

図表 5　POS（Point of Sales）月次売上データ（金額ベース）推移　（単位：1,000SAR）



出典：サウジアラビア中央銀行

---

[2] 報告書ではサウジアラビア中央銀行（SAMA）が公表する統計を引用しており、通貨に関しても、サウジアラビア通貨（サウジリヤル：SAR）をそのまま引用している。なお、サウジアラビア政府は自国通貨をドルに連動（ペッグ）させる為替相場管理制度を採用しており、公式為替レートは 1USD=3.75SAR となっている。

[3] Mada Card は 2018 年 4 月 1 日から解禁された電子商取引時のオンライン決済手段の一つであり、サウジアラビア中央銀行が管轄している。決済方法は、デビットカードとプリペイドカードに対応しており、海外で使用する際は、Visa や Mastercard といったブランドで決済することが可能。Mada の利用により従来の POS 端末での支払いに加え消費者の利便性が高まっている。

(3) 金融関連指標の動き

1　政策金利

サウジアラビアは**ドル・ペッグ制**を採用しており、金融政策は米国の動向に追随する。18 年までは米国が量的緩和からの正常化を模索しており、サウジアラビアも政策金利を上げざるを得ない環境にあった。しかし、19 年に入ってからの**米国連邦準備理事会（FRB）**の方向転換と、20 年来の新型コロナウイルス感染症蔓延下での「超」金融緩和によって、サウジアラビアも緩和的な金融環境となり、銀行間取引金利[4]（**【図表 6】**）は 21 年末まで 0.8%台の低位の水準が続いた。

しかし、米国でインフレが昂進し国内金利が騰勢を強めたため、FRB は量的緩和を 22 年　3 月に終了し、政策金利（フェデラルファンド金利の誘導目標の上限）の誘導目標も 0.25%pt 引き上げるという政策転換を行った。以降、米**連邦公開市場委員会（FOMC）**にて政策金利の引き上げを続け、途中で米 CPI の減速やシリコンバレーバンク破綻を契機とした一部金融機関の経営危機を受けて利上げを停止するとの観測もあったが、FRB は高インフレの抑制を優先して利上げを継続し、その結果、 9 月時点での米政策金利は 5.25～5.5%となった。この間、**サウジアラビア銀行間金利（SAIBOR）**も上昇を続け、23 年 10 月の SAIBOR は 6.2829%となった。20 年以降で最も高い金利水準を更新したが、上昇ペースは鈍化した。**【図表 6】**

なお、12 月 12～13 日の **FOMC** では、3 会合連続で利上げが見送られた。示された経済見通しでは、参加者による 24 年末の政策金利予想の中央値は 4.6%であった。これは 24 年中に 3 回の利下げが行われることを示唆する。FRB は、インフレに留意しつつも過度の景気後退を避けるために利下げのタイミングを検討する段階に転換したと考えられ、24 年中に米政策金利が低下すればSAIBOR も追随していくと予想される。

[4]「銀行間取引金利（Interbank Offered Rates）」は、各国の金融市場において銀行同士が日々、短期資金（1 週間～12 か月）を融通し合うコール市場の基準金利で、ローン・債券・デリバティブなど多くの金融商品の参照金利や、中央銀行の金利政策における公開市場操作の指標ともなる。旧 LIBOR（ロンドン）、FF 金利（米国）、TIBOR（東京）、EURIBOR（欧州）が代表的で、サウジアラビアでは SAIBOR（セイボー）となる。

図表 6　銀行間取引金利（3M SAIBOR）　（単位：%）

	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
1 月	2.2710	0.8171	0.9366	5.3813
2 月	2.1397	0.8078	1.1987	5.5283
3 月	1.3019	0.7968	1.9585	5.5750
4 月	1.2281	0.7970	2.3675	5.7261
5 月	1.1293	0.7971	2.6601	5.8289
6 月	1.0264	0.7920	3.1162	5.9353
7 月	0.9557	0.7931	2.9000	5.9544
8 月	0.9106	0.7951	3.0280	6.0933
9 月	0.8817	0.8005	3.4945	6.2191
10 月	0.8560	0,8167	4.9728	**6.2829**
11 月	0.8378	0.8382	5.5898	
12 月	0.8233	0.8736	5.2821	

出典：サウジアラビア中央銀行

2　外貨準備高

サウジアラビアの外貨準備高は、20 年 3、4 月にかけて相当減少したが、これは主として、公共投資基金（Public Investment Fund：PIF）による今後の投資計画のため、総額 1,500 億リヤルを準備資産から PIF に移し替えるという決定を反映したものである。以降は増減を繰り返しつつ、1 兆 5,000 億～1 兆 6,000 億リヤル前後の水準で推移している。**【図表 7】**

Al-Jadaan 財務相は、22 年 5 月 24 日のロイターの取材に対し、「サウジアラビアは、持続可能な財政を維持するために外貨準備高が GDP の一定割合を下回らないように維持することを財政の指針としている」、「将来的には付加価値税 (VAT)を 15%から引き下げることも考慮しているが、過去 5 年間で 1 兆リヤルを外貨準備か PIF と国家開発基金(NDF)に投じたため、今はまだ外貨準備を補充している段階だ」と述べた[5]。同年 11 月 7 日の日本経済新聞の取材でも、VAT の将来的な引き下げはありうるが、当面は過去 9 年の財政赤字で傷んだ国家財政の立て直しを優先する姿勢を示した[6]。

3　2024 年政府予算

23 年 12 月 6 日、サウジアラビア政府は 24 年政府予算案を承認した。政府の歳入は総額 1 兆 1,720 億リヤル、歳出は 1 兆 2,510 億リヤルとし、790 億リヤルの赤字見込みとなった。これは 24 年の名目 GDP 予測値の 1.9%に相当する。

---

[5] Saudi Gazette "Al-Jadaan: Saudi Arabia will 'ultimately' consider cutting VAT"(2022 年 5 月 25 日)

[6] 日本経済新聞「サウジ財務相、年内に『財政黒字転換』非石油収入が拡大」(2022 年 11 月 7 日)

図表 7　月次外貨準備高

（単位：100 万 SAR）

2021 年	1 月	1,641,173	**2023 年**	1 月	1,621,343
	2 月	1,608,155		2 月	1,603,570
	3 月	1,637,963		3 月	1,549,952
	4 月	1,606,616		4 月	1,516,883
	5 月	1,592,909		5 月	1,564,396
	6 月	1,624,952		6 月	1,567,216
	7 月	1,608,365		7 月	1,506,577
	8 月	1,607,046		8 月	1,507,778
	9 月	1,648,094		9 月	1,555,526
	10 月	1,592,719		10 月	***1,505,449**
	11 月	1,644,277		11 月	
	12 月	1,610,614		12 月	
2022 年	1 月	1,578,820			
	2 月	1,558,859			
	3 月	1,596,682			
	4 月	1,599,904			
	5 月	1,599,597			
	6 月	1,657,136			
	7 月	1,647,973			
	8 月	1,624,060			
	9 月	1,666,702			
	10 月	1,650,228			
	11 月	1,677,578			
	12 月	1,630,800			

出典：サウジアラビア中央銀行　*暫定値

2. 2023 年第 3 四半期（7 月～9 月）のサウジアラビア経済（12 月 7 日更新）

（1） 第 3 四半期の名目 GDP は前年同期比▲6.4%（前期 同▲10.1%)であった。21 年第 2 四半期から 7 四半期連続で 2 桁の高成長率を記録したが、23 年第 1 四半期に+3.3%へと大きく減速し、翌期以降はマイナスに転じた。また、実質ベースでも前年同期比▲4.4%（前期 同+1.2%）と、9 四半期連続のプラス成長からマイナスとなった。

（2） 経済活動分野別に見ると、名目の金額ベースで最大のセクターである原油・天然ガスが前年同期比▲28.3%（前期 同▲40.3%）で、成長寄与度は▲9.7%であった。同セクターは 21 年第 2 四半期以降、名目 GDP の増加に貢献してきたが、23 年以降にサウジが原油生産を抑制していくにつれて、名目 GDP の増加に対して負の効果を与えるようになっている。一方、非石油セクターの成長寄与度は+1.7%で、名目 GDP の増加に貢献している。**【図表 8】**

（3） 実質ベースでセクター別の成長率を見ると、原油・天然ガスが前年同期比▲18.2%、石油精製が同▲2.5%だったのに対し、コミュニティ・社会サービス（+11.8%）、卸売・小売業・レストラン・ホテル（+5.4%）、輸送・保管・通信（+5.1%）など非石油セクターは全般的に上昇が見られた。**【図表 8】**

（4） 支出ベースで名目 GDP 構成要素の動きを見ると、最終消費支出は前年同期比+7.5%で、うち政府は同+7.5%、民間は同+7.6%であった。総固定資本形成は同▲1.9%で、12 期ぶりのマイナスとなった。特に政府総固定資本形成は▲10.3%（前期 同+7.0%）と、マイナスへと大きく転換した。**【図表 9】**

（5） 貿易収支（物品およびサービス）の名目 GDP への寄与度に関しては、新型コロナウイルス感染拡大前の 19 年第 2 四半期からマイナスの寄与度を示し、特に 20 年第 2 四半期は貿易赤字だったため▲14.1%と大幅に悪化した。その後持ち直し、21 年第 2 四半期にプラス（+16.7%）に転換し、その後はプラス 2 桁の寄与度が続いた。しかし、22 年第 4 四半期に+1.6%と寄与度が大幅に縮小、翌期以降はマイナスに転換した。第 3 四半期の寄与度は▲12.8%（前期▲10.0%）とマイナス幅がさらに拡大した。**【図表 10】**

（6） なお、物品に限った（サービスを除く）貿易収支に関しては、20 年第 2 四半期に赤字となったが、翌期以降、黒字に転換し、また黒字幅の拡大が続いた。22 年第 2 四半期にはパンデミック拡大前の 2 倍以上の貿易黒字を計上した。以降、黒字幅は縮小していき、今期は 99,857 百万リヤルの黒字であった。4 期続けての黒字幅縮小となり、パンデミック前と同水準になっている。**【図表 11】**

（7） 国際貿易統計によれば、物品貿易において、サウジアラビアの輸出先および輸入先のトップはともに中国となっている。サウジアラビアからの輸出先上位 5 か国に関する輸出額、輸入額（海外拠点が原産国となる場合を除く）および収支は**【図表 12】**の通りである。主要な貿易相手国との貿易収支は、今期は前年同期と比べて黒字の縮小もしくは赤字への転換となっている。

図表８　名目 GDP のセクター別付加価値額と変化率

セクター別	名目 GDP （100 万 SAR）	名目成長率(%) （前年同期比）	実質成長率(%) （前年同期比）
1. 農業・林業・漁業	27,368	+3.3	+4.5
2. 鉱業・採石業	265,622	▲27.9	▲18.0
a）原油・天然ガス	261,725	▲28.3	▲18.2
b）その他	3,898	+6.4	+4.4
3. 工業	136,508	▲6.4	▲3.1
a）石油精製	57,063	▲0.4	▲2.5
b）その他	79,445	▲10.2	▲3.4
4. 電気・ガス・水	19,888	+4.6	+1.6
5. 建設業	53,052	+6.3	+4.2
6. 卸売・小売業・レストラン・ホテル	94,276	+7.6	+5.4
7. 輸送・保管・通信	46,919	+6.7	+5.1
8. 金融・保険・不動産・サービス業	113,624	+9.5	+3.7
a）不動産	57,344	+9.8	+1.0
b）その他	56,280	+9.2	+6.2
9. コミュニティ・社会サービス	28,257	+11.9	+11.8
10. 政府サービス	152,978	+2.7	+1.9
輸入関税を除く合計	938,492	▲7.9	▲5.3
輸入関税	58,341	+26.8	+26.8
国内総生産（GDP）	**996,833**	**▲6.4**	**▲4.4**

出典：サウジアラビア総合統計庁

図表９　支出ベースの名目 GDP（国内総支出）の内訳　　**（単位：100 万 SAR）**

支出項目	金額	金額（前年 Q3）	前年同期比(%)
1　最終消費支出	630,705	586,461	+7.5
a）政府最終消費支出	223,584	207,978	+7.5
b）民間最終消費支出	407,120	378,483	+7.6
2 総資本形成	301,075	277,537	+8.5
a）総固定資本形成	260,559	265,659	▲1.9
a-1）うち政府	40,323	44,964	▲10.3
a-2）うち民間	220,237	220,695	▲0.2
b）在庫変動	40,516	11,878	+241.1
国内最終需要	931,780	863,997	+7.8
4 純輸出	65,053	201,231	▲67.7
a）財･サービス輸出	335,687	439,500	▲23.6
a-1）財輸出	299,809	399,056	▲24.9
a-2）サービス輸出	35,878	40,444	▲11.3
b）財･サービス輸入	270,633	238,269	+13.6
b-1）財輸入	199,951	182,811	+9.4
b-2）サービス輸入	70,682	55,458	+27.5
国内総生産（支出ベース）	996,833	1,065,229	▲6.4

出典：サウジアラビア総合統計庁

図表 10　名目 GDP の伸びへの貿易収支（物品およびサービス）寄与度[7]

（単位：100 万 SAR）

暦年	四半期	輸出	輸入	貿易収支	名目 GDP	前年同期比寄与度
2019 年	Q1	270,641	195,115	75,527	755,657	0.8%
	Q2	274,617	209,659	64,958	788,245	▲4.9%
	Q3	262,079	203,201	58,878	786,489	▲8.4%
	Q4	264,638	213,053	51,584	814,227	▲5.4%
2020 年	Q1	209,559	179,237	30,322	722,187	▲6.0%
	Q2	123,666	169,896	▲46,229	598,321	▲14.1%
	Q3	165,663	155,489	10,174	699,669	▲6.2%
	Q4	186,791	178,567	8,224	733,340	▲5.3%
2021 年	Q1	214,496	188,885	25,611	745,678	▲0.7%
	Q2	239,513	185,573	53,940	776,912	16.7%
	Q3	283,942	196,089	87,852	852,652	11.1%
	Q4	336,430	228,261	108,169	902,844	13.6%
2022 年	Q1	389,738	204,550	185,188	979,448	21.4%
	Q2	456,828	261,723	195,105	1,088,322	18.2%
	Q3	439,500	238,269	201,231	1,065,229	13.3%
	Q4	385,990	263,756	122,234	1,024,144	1.6%
2023 年	Q1	351,533	249,667	101,866	1,011,430	▲8.5%
	Q2	353,014	267,113	85,901	978,487	▲10.0%
	Q3	335,687	270,633	65,053	996,833	▲12.8%

出典：サウジアラビア総合統計庁

[7] 寄与度の計算は以下の通り。
寄与度（%）=(各構成要素データの増減（今回値-前回値）)/全体データの前回値×100

図表 11　四半期別石油輸出額および物品貿易収支の推移

（単位：100 万 SAR）

暦年	四半期	石油輸出額	物品貿易		
			輸出	輸入	貿易収支
2019 年	Q1	189,848	249,087	132,192	116,895
	Q2	195,822	252,617	151,819	100,798
	Q3	180,005	235,874	145,451	90,422
	Q4	186,154	243,434	144,900	98,535
2020 年	Q1	143,014	191,673	132,381	59,292
	Q2	76,492	119,656	124,849	▲5,193
	Q3	106,562	160,579	123,033	37,547
	Q4	121,531	180,044	137,228	42,815
2021 年	Q1	147,890	208,032	139,392	68,640
	Q2	166,406	232,179	140,424	91,755
	Q3	204,204	273,593	144,756	128,837
	Q4	239,625	321,868	148,613	173,255
2022 年	Q1	288,516	367,104	157,905	209,199
	Q2	341,618	427,803	175,354	252,449
	Q3	320,115	399,056	182,811	216,245
	Q4	276,028	347,978	195,968	152,009
2023 年	Q1	245,785	315,396	194,042	121,355
	Q2	227,669	294,826	192,619	102,207
	Q3	231,132	299,809	199,951	99,857

出典：サウジアラビア総合統計庁

図表 12　2023 年第 3 四半期（7～9 月）の物品貿易における主要相手国別収支

（単位：100 万 SAR）

相手国名（輸出額順）	輸出額	輸入額	収支		
			今期	前年同期	増減率
中国	49,044.5	40,552.3	8,492.2	27,869.0	▲69.5%
日本	29,752.5	7,715.5	22,037.1	34,017.2	▲35.2%
韓国	28,453.5	6,277.5	22,175.9	34,448.0	▲35.6%
インド	28,441.6	11,047.1	17,394.5	28,110.9	▲38.1%
米国	13,599.2	17,866.8	▲4,267.6	5,560.7	（赤字転換）

出典：サウジアラビア総合統計庁

3. セクター別トピック（2023 年 12 月 12 日更新）

(1) 石油分野

1　原油価格

米国エネルギー情報局（EIA）によれば、23 年 10 月の平均原油価格は WTI が 1 バレル 77.69 ドル（10 月 85.64 ドル）、ブレントが 82.94 ドル（同 90.60 ドル）で、前月との比較で WTI、ブレントともに、それぞれ 7.95 ドル、7.66 ドル下落した[8]。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、20 年 4 月に OPEC バスケット価格で 1 バレル 17.66 ドルの底値を打った原油価格は、OPEC プラスによる協調減産と世界的な金融緩和の継続により上昇を続け、ロシアによるウクライナ侵攻後の 22 年 3 月には 100 ドルを突破、同年 6 月には平均価格で、WTI で 114.84 ドル、ブレントで 122.71 ドルのピークを記録した。

その後、米国連邦準備制度（FRB）による利上げ等による米国経済への影響が懸念されたことなどによって油価は下落基調に転じたが、OPEC プラスによる協調減産により油価は徐々に上昇、9 月にはブレントで 90 ドルを超えるまで回復した。10 月以降は OPEC プラスによる減産への意見の相違と供給過多への懸念から 2 か月連続で下落している。

なお、22 年 11 月以降の OPEC プラスによる協調減産（日量ベース）の取り組みは次のとおり。

① 22 年 11 月～23 年 12 月末まで、22 年 10 月生産量比で日量 200 万バレルの減産に合意。

② 23 年 5 月～23 年 12 月末まで、OPEC プラス全 20 か国中 9 か国が合計 166 万バレルの追加減産に合意（うちサウジアラビアは 50 万バレルの減産）。

③ 23 年 7 月以降、サウジアラビアは 100 万バレルの追加自主減産を発表、その後毎月見直すとしていたが、9 月には 12 月末まで継続すると発表。

④ 24 年 1 月以降、OPEC プラス 8 か国が合計 220 万バレルの追加減産を決定。

2　原油輸出量・生産量（日量ベース）

Joint Organization Data Initiative（JodiOil）によれば 23 年 9 月のサウジアラビア原油輸出量は 8 月の輸出量日量 558 万 4 千バレルから 17 万バレル増加し、575 万 4 千バレルであった。原油輸出（575 万 4 千バレル）と石油製品輸出（130 万 9 千バレル）の合計は 706 万 3 千バレルとなり、前月合計 691 万バレルより 15 万 3 千バレルの増加となった。また、原油生産量も 897 万 5 千バレル（前月 891 万 8 千バレル）と 5 万 7 千バレルの増加となったが、7 月以降 100 万バレルの追加自主減産は継続している[9]。

---

[8] U.S. Energy Information Administration (EIA) https://www.eia.gov/dnav/pet/pet_pri_spt_s1_m.htm

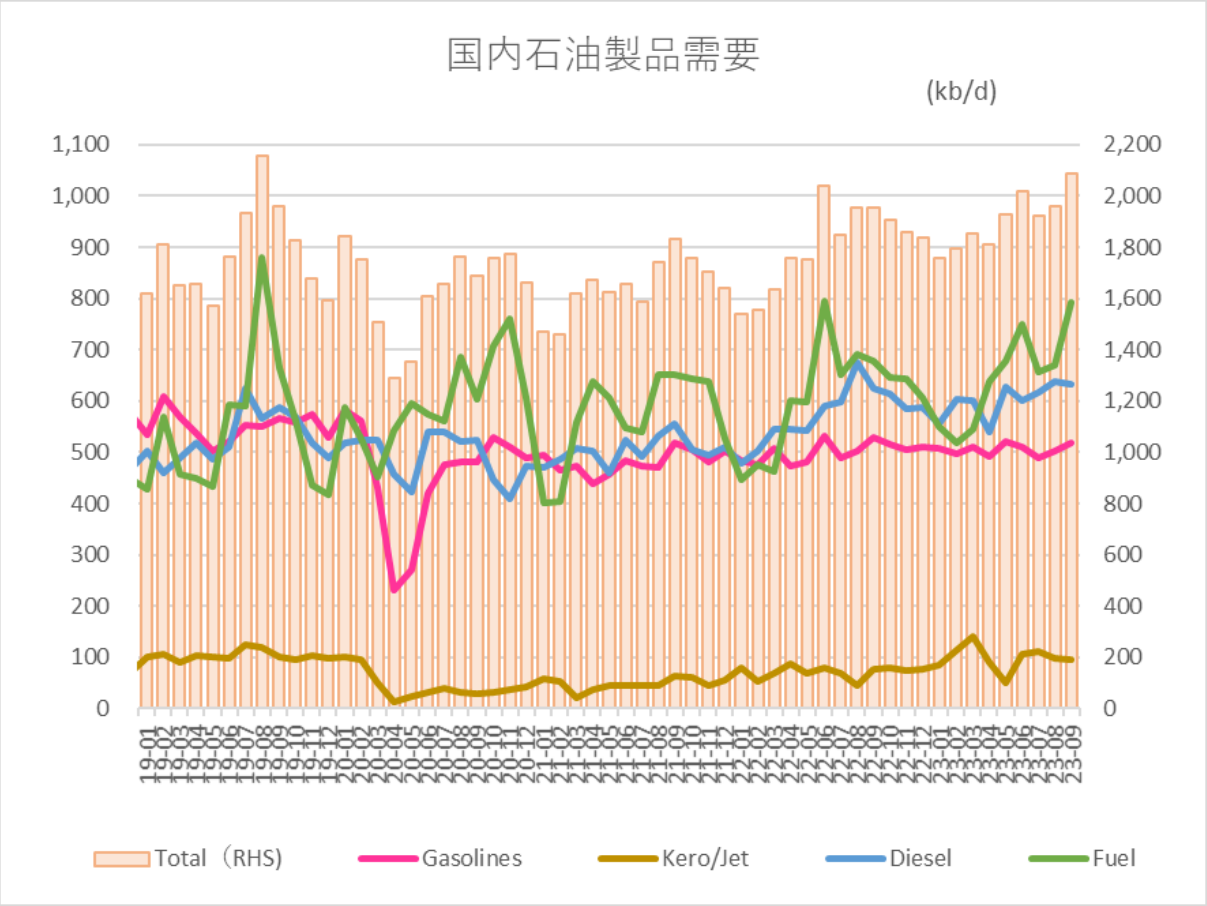
[9] JodiOil https://www.jodidata.org/oil/database/country-by-country-review.aspx

3　国内石油製品需要（LPG/Gasolines/Kerosene/Gas-Diesel Oil/Fuel Oil）（日量ベース）

2023 年 9 月のサウジアラビアの国内石油製品の需要は日量 208 万 9 千バレルで、前月（195 万 9 千バレル）から 13 万バレル増加した。前年同月（195 万 7 千バレル）との比較でも 13 万 2 千バレルの増加となった。LPG 需要は 5 万 1 千バレルで前月（5 万 2 千バレル） より 1 千バレル減少した。ガソリン需要は 51 万 7 千バレルで前月（50 万 1 千バレル）から 1 万 6 千バレル増加したが、ケロシン需要は 9 万 6 千バレルで前月（9 万 8 千バレル） より 2 千バレルの減少となった。また、ディーゼルの需要も 63 万 4 千バレルと前月（63 万 9 千バレル）から 5 千バレル減となり、重油の需要のみ前月需要の 66 万 9 千バレルから 9 月は 79 万 1 千バレルと 12 万 2 千バレルの大幅増加となった。

2020 年 2 月以降コロナ禍の影響を受け、国内石油製品需要は合計 180 万バレルをずっと下回ってきたが、2022 年 6 月以降は概ね 180 万バレル以上を維持、2023 年 6 月に続き、9 月も 200 万バレルを上回るなど、堅調に推移している。

図表 13　サウジアラビア国内の石油製品需要



出典：JodiOil、OPEC Monthly Oil Market Report

(2) 水分野

1　主要プロジェクトの状況

現在入札関連の情報がある IWP（Independent Water Plant)の状況は下の図表のとおり。

【図表 14】 現在進行中の新規 IWP の状況

更新日	プロジェクト名	造水量 (m^3/日)	COD (年)	状況
2023/09/28	Jubail 4 & 6 IWP	600,000		1) Acciona; 2) ACWA Power; 3) Ajlan Bros/Rawafid; 4) Aljomaih/Sogex Oman; 5) Engie; 6) GS Inima; 7) Marafiq; 8) Marubeni; 9) Taqa の 9 つの企業/コンソーシアムが入札参加資格を得た。また KPMG（財務、全体進行）、Eversheds Sutherland（法務）、WSP（技術）がクライアントにアドバイスしている。
2023/09/16	Shuqaiq 4 IWP	400,000		2024 年第 1 四半期に関心表明の要求がリリースされる可能性がある。
2023/09/08	Shoaiba 6 SWRO	545,000		SWCC が行った入札に対して AliShar Contracting Company のみ応札したものとみられている。
2023/07/14	Rabigh 4 IWP	600,000	2026	Power China/SEPCOIII/WETICO が EPC を受注した。また ACWA Power/HAACO/ Almoayyed のコンソーシアムがすでに平均価格は SAR1.7162/m3 ($0.46/m3)で SWPC との売買契約を結んでいる。
2023/05/24	Neom IWP	500,000	2025	RFQ が発行された。本プロジェクトは OXAGON サイトに建設され、再生可能エネルギーによって賄われる。造水過程でのゼロ液体排出と結びついていてブライン処理機能と統合されるが、ブライン管理自体はこの契約に含まれない。
2023/04/20	Jazan 1 IWP	300,000		National Center for Privatization & PPP が 2036 年 3 月に BOO 契約の入札を行うと発表した。

更新日	プロジェクト名	造水量 (m^3/日)	COD (年)	状況
2023/04/06	Ras Al-Khair 3	400,000		National Center for Privatization & PPP が 2024 年 4 月に BOO 契約の入札を行うと発表した。
2023/04/06	Ras Al-Khair 2	600,000		National Center for Privatization & PPP が 2024 年 2 月に BOO 契約の入札を行うと発表した。
2023/04/06	Rayyis 2 IWP	300,000		National Center for Privatization & PPP が 2035 年 6 月に BOO 契約の入札を行うと発表した。
2023/04/06	Tabuk 1 IWP	400,000		National Center for Privatization & PPP が 2025 年 3 月に BOO 契約の入札を行うと発表した。
2023/04/06	Rabigh 5 IWP	400,000		National Center for Privatization & PPP が 2027 年 4 月に BOO 契約の入札を行うと発表した。
2023/01/06	Jafurah desalination project	80,000		Mowah(開発)と Lamar Holding(投資)からなるチームが契約を獲得した。中国企業の SEPCO が EPC を請負い、海淡エレメントの納入も行うとみられている。また三井住友銀行は、本件を含む独立した公益事業スキームについて Aramco に助言している。
2022/12/6	Ras Mohaisen	300,000	2026 Q3	RFP（提案依頼書）が発行された。参加承認企業は下記 10 チーム。 1) Acciona; 2) ACWA Power; 3) Aqualia; 4) Cobra; 5) Engie; 6) Malakoff/Kindasa; 7) Marafiq/Alfanar; 8) 丸紅; 9) Rawafid; 10) Utico/ Mowah。KPMG（財務、情報）、Eversheds Sutherland（法務）、WSP（技術）で構成されるアドバイザリーチームがプロジェクトについてクライアントにアドバイスしている。

更新日	プロジェクト名	造水量 (m^3/日)	COD (年)	状況
2022/05/19	Khobar 3 SWRO	545,000		2023 年第 1 四半期に EPC 契約につき入札実施されるものとみられている（状況確認中）。
2022/05/19	Yanbu 2 SWRO	500,000		2023 年第 1 四半期に EPC 契約につき入札実施されるものとみられている（状況確認中）。

出典：Global Water Intelligence

2　水関連ニューストピックス

➢ **ACWA Power 9M 2023 net profit up 23% to SAR 1.08 bln; Q3 at SAR 397.9 mln**

ACWA Power は、2023 年 1～9 月の純利益は 10 億 80 百万リヤルで、前年同期の 8 億 83 百万リヤルより 23%の増益となったと発表した。 2023/11/2 argaam

➢ **Group Five wins $800m water pipes contract**

Group Five Pipe Saudi Company は、リヤドから Ras al-Khair への送水システム(WTS)プロジェクトの Phase 2 にパイプを供給する総額 30 億リヤル (8 億ドル)以上にもなる契約を獲得した。入札には以下の企業が参加したとみられる。

- Al-Rashid Trading & Contracting Company (サウジアラビア)
- Mapa (トルコ)
- Mutlaq Damook al-Ghowairi Contracting (サウジアラビア)
- Saudi Services for Electro Mechanical Works (サウジアラビア)
- Sicim (イタリア) 2023/11/6 Meed (有料会員限定)

➢ **AWPT wins $580 million contract from National Water Company**

Alkhorayef Water and Power Technologies Co. (AWPT)はリヤドの Heet と Al-Hayer にある下水処理プラントの 15 年間の運転維持管理契約を 22 億リヤル (580 百万ドル)で獲得した。 2023/11/8 smart water magazine

➢ **Saudi Arabia receives Hali dam bids**

SWCC は南西部の既存のダムと送水システムをアップグレードする契約への入札を 10 月に締め切っている。送水システムについてはメッカの Hali ダムから Shoiba まで延伸される。入札には下記の企業な

どが参加した模様。

- Al-Rashid Trading & Contracting Company (RTCC)
- Mutlaq al-Ghowairi Contracting Company
- Saudi Services for Electro Mechanical Works (SSEM)
- Sawaed General Contracting Company
- Aqua Arabia
- Savanna International Construction
- Sadilessa Group/Alishar Contracting 2023/11/13 Meed (有料会員限定)

➢ **Saudi officials follow up progress of work on water projects at Holy Sites**

環境・水・農業省の Mansour Bin Hilal Al-Mushaiti 副大臣と巡礼省の Abdelfattah Mashat 副大臣は、マッカにおける水セクターの巡礼者へのサービス向上、インフラ整備、水供給を維持するための運用効率の向上などのプロジェクトの進捗状況について議論した。2023/11/21 Saudi Gazette

➢ **Middle East News In Brief (よりサウジ関連抜粋)**

- サウジアラビアの SWPC は将来のプロジェクトに関する技術、法律、財務アドバイザーの申請プロセスを開始した。詳細については、lnkd.in/emHptwDn より取得可能。
- SWPC 幹部だった Ahmad Almansour 氏がフランス企業 Saur のサウジアラビア法人の MD に就任した。 2023/11/23 GWI (有料会員限定)

➢ **Saudi utility looks for team to tackle water losses**

NWC は国内の直径 300mm 以上の大型の水道管に対する漏水検知作業の委託先となる企業を募っている。

National Transformation Program において 2016 年時点で 25%の無収水率を 2020 年までに 15%に改善する目標だったが、まだ達成できていないとみられている。また 2021 年には Suez と 440 万ユーロで 2 年間の無収水管理についてのコンサルタント契約を結んだ。2023/11/23 GWI (有料会員限定)

➢ **Firms win $1bn Riyadh water transmission contracts**

SWCC は Ras al-Khair からリヤドへの送水システム建設に関して総額 10 億ドルを超える 4 つの契約を結んだ。契約先企業は以下の通りとみられている。

- Package C1: Mapa (トルコ)
- Package C2: Mutlaq Damook al-Ghowairi Contracting (サウジアラビア)
- Package B1: Esnad (サウジアラビア)

- Package B2: AliShar Contracting Company (サウジアラビア) 2023/11/23 Meed (有料会員限定)

➢ **15th Arab Ministerial Water Council Commences in Riyadh to Address Joint Challenges**

11 月 23 日にリヤドで第 15 回アラブ閣僚級水評議会が開幕し、アラブ地域における水の安全保障と持続可能な開発を阻む共通の課題に焦点が当てられた。また 11 月 22、23 日の 2 日間にわたり第 5 回アラブ水会議も開催された。 2023/11/23 AJEL.SA

➢ **Saudi's NWC: Investment potential to implement 1,294 projects in water, environmental treatment sectors**

NWC の Nemer Al-Shebl CEO は第 5 回 Arab Water Conference で、同社のインフラ投資は 1,300 近くのプロジェクトからなり、総額は 1,020 億リヤルを超えると述べた。2023/11/23 ZAWYA

➢ **Saudi, Jordanian ministers discuss water cooperation in Riyadh**

Abdulrahman bin Abdulmohsen Al-Fadhli 環境・水・農業大臣はヨルダンの Raed Abu Soud 水・灌漑大臣と、11 月 22、23 日の日程でリヤドで開催された第 15 回アラブ閣僚級水評議会および第 5 回アラブ水会議の傍らで面談し、水分野における二国間協力について話し合った。2023/11/23 ARAB NEWS

➢ **SWPC reveals preferred bidder for Juranah Independent Strategic Water Reservoir Project**

SWPC は、Vision International Investment Company、Gulf Investment Corporation、TAQA からなるコンソーシアムをメッカ市の Juranah 独立戦略的貯水池 (ISWR) プロジェクトの優先入札者として選定した。このプロジェクトはサウジアラビア初の BOOT モデルとなる。2023/11/24 smart water magazine

➢ **Environmental system projects in Northern Borders exceed SR2 billion**

Abdulrahman Al-Fadhli 環境・水・農業大臣は、サウジアラビアの水プロジェクトへの投資はこの 8 年間で 1,500 億リヤルを超え、そのうち北部国境地域で開始された環境開発プロジェクトは約 20 億リヤルに上ると述べた。2023/11/26 Saudi Gazette

➢ **Saudi Arabia's ACWA Power Begins Commercial Operations at Hassyan Power Complex**

ACWA Power は 11 月 26 日、2,400Mw の容量を持つ Hassyan Power Complex の商業運転を開始したと発表した。2023/11/27 Asharq Al-Awsat

➢ **Saudi Arabia names Juranah preferred bidder**

SWPC はサウジ Vision International Investment Company、クウェート Gulf Investment Corporation、UAE の Taqa からなるコンソーシアムを、サウジ初となる独立戦略的貯水池 (ISWR) プロジェクトをメッカに開発する契約の優先入札者として指名した。2023/11/27 Meed (有料会員限定)

➢ **Saudi Arabia awards two wastewater contracts**

NWC は Dammam と Hail の 2 つの下水処理網の建設に関して、Dammam は Alomaier Trading & Contracting、Hail は Alameryah United Contracting Company とそれぞれ契約することを決定した。両社はいずれもサウジ企業。2023/11/27 Meed (有料会員限定)

➢ **Jazan region to benefit from completion of water projects worth $4.79bn**

環境・水・農業省の Mansour Al-Mushaiti 副大臣は、Jazan Investment Forum 2023 のパネルディスカッションに参加し、「この地域ですでに 221 件の水プロジェクトが完了している」と述べた。2023/11/30 ARAB NEWS

(3) 電力関連

1 主要プロジェクトの状況

現在入札関連の情報がある電力案件の状況は**図表 10** のとおり。

図表 15 現在進行中の新規主要電力案件の状況

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定	状況
1	KA-CARE - Nuclear Power Reactor: Package 1	$6,000m	2,800MW	2026(Dec)	2023 年 12 月 31 日に入札延期。本件は合計 17.6GW(総額 U$80,000Mil 相当)となる原子力発電計画の一つ。
2	SPPC - Renewable Energy Program: Round 5	$7,700m	3,700MW	2028(Nov)	下記 4 か所の太陽光発電所建設を計画。 a. 2000MW Al Sadawi Solar IPP b. 1000MW Al Masaa Solar IPP

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定	状況
					c. 400MW Al-Hinakiyah 2 solar IPP d. 300MW Rabigh 2 Solar IPP 総額 U$7,700Mil。 2023 年 11 月 15 日に Request for Quotation (RFQ)を発行。
3	SPPC - Renewable Energy Program: Round 4	$4,625m	3,300MW	2026(Dec)	以下 Round 4 内訳参照
（Round 4 内訳）					
a)	Renewable Energy Program Round 4: 1100MW Al-Hinakiyah solar IPP	$1,500m	1,100MW	2026(Dec)	<契約履行中> 2023 年 11 月 12 日 EPC 契約者として、Power China and Sinohydro が選定された。
b)	Renewable Energy Program Round 4: 700MW Yanbu wind IPP	$1,000m	700MW	2026(Dec)	入札評価中。 2024 年 1 月に商務札を開札の予定。
c)	Renewable Energy Program Round 4: 600MW Al-Ghat wind IPP	$860m	600MW	2026(Dec)	入札評価中。 2024 年 1 月に商務札を開札の予定。
d)	Renewable Energy Program Round 4: Waad al-Shamal wind IPP	$716m	500MW	2026(Dec)	入札評価中。 2024 年 1 月に商務札を開札の予定。
e)	Renewable Energy Program Round 4: 400MW Tubarjal solar IPP	$545m	400MW	2026(Dec)	<契約履行中> 2023 年 11 月 7 日に Contract Award. コンソーシアム:Jinko Power, Sun

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定	状況
					Glare Holding and Sunlight Energy Holding が主契約者として PPA を締結。
4	SPPC - PP15 Combined Cycle Power Plant	$4,000m	3,600 MW	2027(Jan)	入札は 2024 年 7 月の予定。
5	SPPC - Al-Khafji IPP Combined Cycle Power Plant	$4,000m	3,600 MW	2027(Feb)	入札は 2024 年 7 月の予定。
6	SPPC - 3.6GW Gas Fired Power Plant in Al-Qassim (IPP)	$3,900m	3,600 MW	2027(Feb)	<契約履行中> 11 月 14 日に PPA 締結。 主契約者は以下; <Al Qassim 1 IPP-1800MW> JV of Acwa Power, Saudi Electricity Company, and SEPCOIII Electric Power Construction Corp <Al Qassim 2 IPP-1800MW> Consortium of Al Jomaih & Petrobau Company Limited, Electricite de France (EDF) and Buhur for Investment Company

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定	状況
7	SPPC - 3.6GW Gas Fired Power Plant in Taiba (IPP)	$3,900m	3,600 MW	2027(Apr)	<契約履行中> 11 月 15 日に PPA 締結。 主契約者は以下; <Taiba 1 IPP-1800MW> JV of Acwa Power, Saudi Electricity Company, and SEPCOIII Electric Power Construction Corp < Taiba 2 IPP-1800MW> Consortium of Al Jomaih & Petrobau Company Limited, Electricite de France (EDF) and Buhur for Investment Company
8	SPPC - Renewable Energy Program: Round 6	$3,500m	–	2028(Jul)	太陽光(PV)および風力発電並びに蓄電設備の建設、設置を計画。 2025 年 4 月入札発表、2025 年契約締結を予定。
10	NEOM - Renewable Energy Programme Phase 1: 3,000MW Solar Power Plant	$3,000m	3,000 MW	2026(Dec)	NEOM で計画中の、最大 55GW の再生可能エネルギープロジェクトの一つ。 2023 年 12 月に本入札公示予定。
11	NEOM: 20GW Seven Solar Photovoltaic (PV) Parks in Tabuk and Duba	$2,400m	20,000MW	2027(Dec)	オーナーは ENOWA。 2024 年 12 月入札公示予定。
12	ENOWA - 1.2GW Gayal Wind Farm	$2,400m	1,200MW	2028(Dec)	オーナーは ENOWA。 2025 年 1 月入札公示予定。

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定	状況
13	ENOWA - 1500 MW Airport West Solar Power Plant	$2,000m	1,500MW	2027(Nov)	NEOM 向け 1500MW 太陽光発電案件。 2025 年 2 月入札公示予定。
14	ENOWA - 1500 MW Sharifa Solar Power Plant	$2,000m	1,500MW	2027(Dec)	NEOM 向け 1500MW 太陽光発電案件。 2024 年 6 月入札公示予定。
15	ENOWA -1500 MW Hasma Solar Power Plant	$2,000m	1,500MW	2027(Nov)	NEOM 向け 1500MW 太陽光発電案件。 2025 年 3 月入札公示予定。
16	MoE - 1500 MW Starah Wind Farm	$2,000m	1,500MW	2027(Dec)	2024 年 9 月入札公示予定。
17	SEC/NEPCO - Saudi To Jordan Power Interconnection	$1,500m	400kV (送変電)	2026(Nov)	サウジアラビアーヨルダン間(164km)における当面 500MW 容量の連係送電設備(1000MW まで増強を計画)。直流送電変換所、400kV GIS, 変圧器等を含む。イラク、GCC 諸国との国際送電網の一環となる。入札締め切りは 2024 年 1 月 8 日まで延長。
18	SPPC/SEC - Expansion of 1200MW Rabigh Combined Cycle Power Plant	$1,440m	1,200MW	2027(Dec)	<契約履行中> 既設ラービグ発電所(メッカ)の増設。 11 月 15 日に Elswerly Electric(エジプト)が EPC 契約者に選定。

2　電力関連ニューストピックス

➢ **Neom receives first set of wind turbines**

Neom Green Hydrogen Company 向けの風力電力プロジェクトに使用される風力タービンの第 1 次出荷分が NEOM 港に到着し、アカバ湾近くの風力発電基地に陸送された。Neom Green Hydrogen Company は 2026 年に日産 600 トンのグリーン水素を製造開始の予定。

2023/11/7 MEED（有料会員限定）

- **Saudi Arabia signs 1.5GW solar deals**

  サウジアラビア電力調達会社（Saudi Power Procurement Company）は太陽光発電プロジェクト 2 件との期間 25 年の電力購入契約を締結した。ひとつはフランス企業 EDF Renewables と UAE の Masdar チームが受注した発電能力 1,100MW の Hinakiyah 独立太陽光プロジェクト、もうひとつは中国企業 Jinko Power のコンソーシアムが受注した発電能力 400MW の Tubarjal 独立太陽光プロジェクト。2023/11/7 MEED（有料会員限定）

- **Masdar consortium wins bid for 1,100MW Saudi solar project**

  サウジアラビアの国営電力購入企業 Saudi Power Procurement Company は、同国 Medinah 州で計画されている Al Henakiyah 太陽光発電所(1,100MW)の開発事業者に(UAE)Abu Dhabi Future Energy Company (Masdar)・(仏) EDF Renewables・(サウジ) Nesma Company からなるコンソーシアムを選定したと発表。同コンソーシアムは入札において$16.84/MWh を提示していた。本発電所が完成すると一般家庭 190,000 軒/年以上への電力供給が可能であり、年間 1.8 百万トンを超える二酸化炭素削減が見込まれる。電力系統への接続は 2025 年を予定している。2023/11/8 Trade Arabia

- **SPPC signs power purchase deal for 400MW Tabarjal project**

  サウジアラビアの国営電力購入企業 Saudi Power Procurement Company は、National Renewable Energy Programme (NREP)で第 4 ラウンドの 1 つとして開発される Tabarjal 太陽光発電プロジェクト(400MW)と電力購入契約(PPA)を締結したと発表。本プロジェクトは、(中) Jinko Power を中心としたコンソーシアムによって開発されており、完成すると一般家庭約 75,000 軒分/年に相当する電力を供給する。2023/11/8 Trade Arabia

- **Saudi Arabia Releases RFQ for Round 5 Solar Projects with Total Capacity 3700 MW**

  サウジアラビアの国営電力購入企業 Saudi Power Procurement Company は、National Renewable Energy Programme(NREP)で第 5 ラウンドとして開発される 4 件の太陽光発電プロジェクトについて、見積依頼(RFQ)を公表した。入札参加者は 2023 年 12 月 5 日までに回答が必要となる。4 件の太陽光発電は Al Sadawi (2,000MW), Al Masa (1,000MW), Al Henakiyah 2 (400MW), Rabigh 2 (300MW)で、合計出力はおおよそ 3,700MW に達する。2023/11/12 Saudi Gulf Projects

(4) ギガプロジェクト関連

- **Neom plans early involvement for Gulf of Aqaba**

  Neom はアカバ湾のインフラ開発において、ECI（Early Contractor Involvement）方式で施工者を関与させることを計画している。施工者は設計、時間とコストの見積、調達計画、準備工事、各種建設サービス、進捗管理等に参加する。第 1 期工事は、アカバ湾に沿って北から南に伸びる単一の道路で全長 97km、地形に基づいて「プレーンエリア」と「山岳地帯」に分かれている。2023/10/30 MEED（有料会員限定）

- **Neom appoints early works contractor for Shusha Island**

  Neom は、Shusha Island での有効化工事の施工者として、地元の Source Machinery を選定した。工事内容は、Neom 内の 12 の島にインフラストラクチャを構築するための計画の一部に当たる。2023/10/31 MEED（有料会員限定）

- **Oxagon tunnel package award due in early 2024**

  Oxagon のデルタジャンクション・トンネルプロジェクトの入札が 9 月 10 日に締め切られた。情報筋によると、2024 年初めに受注者が決まる予定。同プロジェクトは 26.5km のトンネル工事を 2 件に分割している。うち第 1 工区は、全長 26km に及ぶ 5 本の複線用トンネル掘削工事、10.6km の貨物線トンネル工事、11.3km の高速線トンネル工事および付帯工事からなる。第 2 工区はさらに 2 つのロットに分割され、南側トンネルと付帯インフラ工事からなる。同プロジェクトは、南側で The Line の高速鉄道に接続する。施工は発破掘削で行う。2023/11/1 MEED（有料会員限定）

- **RSG unveils luxury hotel brand 'Shebara' at The Red Sea Destination**

  Red Sea Global は、ロンドンで開催された“World Travel Market”で高級ホテルブランド“Shebara”の設立を発表した。2024 年夏に紅海北東部の Sheybarah Island に同社初の高級リゾートホテル開業を計画している。2023/11/6 Saudi Gazette

- **Riyadh Air to announce narrowbody order in 'coming weeks' - CEO**

  サウジ 2 番目の国営航空会社 Riyadh Air は近々相当数の“narrow aircraft（機内 1 通路の航空機）”を発注するとみられる。Riyadh Air は既に 72 機のボーイング 787 型機を仮発注している。2023/11/6 ZAWYA

- **First Chinese wind turbines delivered to giant Neom green hydrogen and ammonia complex**

  Neom にとって最初となる風力タービン 6 基が、Neom Green Hydrogen Company の基地に到

着した。同タービンは中国メーカーEnvision が製造した。同社は、運転開始予定時期の 2026 年までに、合計で 1.67 ギガワットの発電能力に相当する 250 基を納入する予定。2023/11/7 Hydrogen Insight

- **Neom receives first set of wind turbines**

  Neom Green Hydrogen Company 向けの風力電力プロジェクトに使用される風力タービンの第一次出荷分が NEOM 港に到着しアカバ湾近くの風力発電基地に陸送された。Neom Green Hydrogen Company は 2026 年に日産 600 トンのグリーン水素を製造開始の予定。2023/11/7 MEED（有料会員限定）

- **Saudi Arabia kicks off football stadium procurement**

  PIF は、ジェッダの郊外にあるキングアブドラ・スポーツシティ・スタジアムの更新と運営・管理サービスの契約者を 11 月中旬までに入札で決めると発表した。これは、10 月 31 日に 2034 FIFA ワールドカップ開催に向けてサウジアラビアが唯一の立候補者として確認されてから最初のスタジアム関連プロジェクトである。アドバイザーはデロイトが務める。2023/11/7 MEED（有料会員限定）

- **Saudi Arabia's PIF in talks to invest in Chinese EV maker - Bloomberg**

  ブルームバーグは、PIF と中国の電気自動車メーカーHuman Horizons Group Inc が 2 億 5 千万ドルの投資について交渉中と報道した。また、情報筋によると PIF は Human Horizons を 30 億ドルで買収することも検討中とのこと。PIF は先月、Saudi Electricity Company（SEC）とサウジ国内 1,000 か所に 5,000 を超える電気自動車用の充電施設インフラ建設のための JV 子会社 Electric Vehicle Infrastructure Company の設立を発表した。2023/11/8 ZAWYA

- **NEOM expands global presence with first International office in London**

  NEOM は初の海外事務所をロンドンに開設した。ロンドン事務所は英国企業や諸機関との協力・連携強化のための事業活動を行うとともに、欧州の投資家、ステークホルダーとの戦略拠点と位置づけられる。2023/11/10 Saudi Gazette

- **PIF invests in Alkhorayef Petroleum, boosting Saudi Arabia's oil and gas industry**

  PIF は国内の石油・ガス生産最適化ソリューションのプロバイダーで石油ガス機器製造企業 Alkhorayef Petroleum の新株引受契約を締結し、25%株主となる。Alkhorayef は人工採油、計装機器サービスを提供するとともに湾岸唯一の電動水中モーター・メーカーでもある。2023/11/13 Saudi Gazette

- **Riyadh Air unveils second dual-livery design at Dubai Airshow**
  PIF が 100%出資する新航空会社リヤド・エアは、ドバイ航空ショー2023 で同社 2 番目のカラーリングデザイン機を披露した。2023/11/13 Saudi Gazette

- **Neom awards Trojena base camps construction**
  NEOM は高級山岳リゾートプロジェクト"Trojena"北部および南部（総面積 314 千㎡）における道路、ユーティリティ、事務所等施設などの建設工事の元請業者に Mofarreh al-Harbi & Partners Company を選んだ。Trojena では 2029 年の冬季アジア大会開催が決定している。2023/11/14 MEED（有料会員限定）

- **NEOM unveils Epicon: A luxurious coastal oasis on Gulf of Aqaba**
  NEOM は、アカバ湾に高級海岸観光リゾートと住宅専用地域から成る新プロジェクト"Epicon"を発表した。高さ 225m と 275m のタワー2 塔が建設され、超高級ホテルや海岸面した高級ヴィラなどが建設される。2023/11/15 Saudi Gazette

- **Neom engages architect for Epicon towers**
  Neom は、新しく立ち上げられた Epicon Towers プロジェクト（旧名：Gas Station Hotel）のリードコンサルタントとして、香港に拠点を置く 10 Design と協業している。同プロジェクトは、アカバ湾地区の開発において象徴的な役割を果たしていく。タワーの高さは 275 メートルおよび 225 メートルで、ホテルには 41 の客室と 14 のレジデンシャルスイートおよびアパルトマンを備える。このホテルの他に、プロジェクトでは 120 の客室と 45 のヴィラを備えたリゾートも建設される予定。2023/11/16 MEED（有料会員限定）

- **Red Sea Global awards $53m Triple Bay contract**
  紅海沿いのリゾート・観光開発を展開する Red Sea Global は、サウジ北西部の紅海岸の Triple Bay に建設を計画している Wellness Core のインフラ施設建設契約をサウジ企業 Saudi Real Estate Infrastructure Company（Binyah）に発注した。契約高は 2 億リヤル（約 53 百万ドル）。2023/11/21 MEED（有料会員限定）

- **Dates activity records in Madinah surges by 31% by the end of Q3 of 2023**
  商業省は、2023 年第 3 四半期末までにメディナ州のデーツの乾燥、包装および加工品製造などの商業活動が前年同期比 31%拡大したことを明らかにした。PIF はメディナ州のデーツ産業振興を目的に今年 7 月に Al Madinah Heritage Company を設立している。2023/11/21 Saudi Gazette

- **Savvy Games has $38 billion to build a Saudi gaming sector. Here's how they plan to do it**

  PIF が所有するゲーム会社 Savvy Games Group の CEO Brian Ward 氏へのインタビュー記事。同社は、サウジアラビアはグローバルなゲームハブに変える使命を負っており、目的実現のための資金として 380 億ドルを保有している。2023/11/21 WIRED

- **Qiddiya prepares to award more infrastructure**

  Qiddiya Investment Company（QIC）は、来年 1 月に Qiddiya Entertainment City の開発のために推定 5 億ドルの道路、ユーティリティ、トンネル（RUT）パッケージの入札準備を進めている。同社は応札希望者に対して、11 月に最終オファーを提出するよう指示した。主な応札者は下記の通り。

  - Shibh al-Jazira Contracting（サウジ）
  - Al-Ayuni Investment＆Contracting（サウジ）
  - Saudi Real Estate Infrastructure Company（サウジ）
  - Alkifah Contracting / Consolidated Contractors Company（サウジ/レバノン）

  2023/11/22 MEED（有料会員限定）

- **Saudi Crown Prince Announces PIF's Ambitious Pledge: Net Zero Emissions by 2050**

  MBS 皇太子は、サウジアラビアのソブリン・ウェルス・ファンドである PIF が、持続可能な開発に焦点を当てて 2050 年までに CO2 排出量ネットゼロを追求する予定であると発表した。2023/11/23 Building Material Reporter

- **PIF eyes SAR 4T investments in real estate development over 10 years: Official**

  PIF の不動産およびインフラ国家プログラムマネジメント部門の責任者である Ahmad Alshanqiti 氏によると、公共投資基金（PIF）とその子会社は、今後 10 年間でサウジ国内の不動産セクターに約 4 兆サウジリヤルを投資することを目指している。2023/11/26 argaam

- **SEVEN unveils SAR 1.3B entertainment destination in Aseer**

  PIF が所有する Saudi Entertainment Ventures（SEVEN）は、サウジ国内で 5 か所目となるエンターテイメント地区を発表した。南西部のアシール地域では初めての施設となる。2023/11/26 argaam

- **NEOM inks multiple MoUs to accelerate clean industrial transformation**
  Neom 内の工業都市である Oxagon は、ボッシュおよびベイン＆カンパニーと MoU を締結した。同都市内におけるクリーンな産業変革を加速することを目指す。2023/11/28 ARAB NEWS

- **Retal inks $100m deal with ROSHN to develop 363 residential units**
  サウジ政府系不動産開発会社である ROSHN は、Retal Urban Development と 374.76 百万サウジリヤル（99.92 百万ドル）の住宅供給契約を結んだ。契約期間は 36 か月で、リヤド内で ROSHN が開発する住宅地 Sedra に 363 個の住宅ユニットを納入する。2023/11/29 ARAB NEWS

- **Japan, Saudi agree on investment cooperation**
  岩田和親経済・産業副大臣は、東京にてイブラヒム・アル・ムバラク投資省補佐官との間で、将来的な協力と日・サウジビジョン 2030 について会談した。2023/11/29 ARAB NEWS

- **PIF secures 10% stake in Heathrow through agreement with Ferrovial**
  PIF は、FGP TopCo（TopCo）の株式 10%の取得について、スペインのインフラ大手 Ferrovial との間で契約履行を確認した。TopCo は、Heathrow Airport Holdings Ltd.の持株会社である。2023/11/29 Saudi Gazette

- **NEOM introduces Siranna: Exclusive oasis on Gulf of Aqaba**
  NEOM 取締役会は 11 月 29 日、サウジ北東部のアカバ湾沿いの超高級リゾート"Siranna"建設計画を発表した。部屋数 65 室のホテルと 35 戸の専用住居からなる Siranna には海上からのみアクセス可能でビーチクラブ、スパ、ウェルネス施設なども備える。2023/11/29 Saudi Gazette

- **Roshn and Retal sign $100m real estate deal**
  PIF 出資の不動産デベロッパーRoshn は、民間不動産デベロッパーRetal Urban Development Company とリヤド市内の Roshn 住宅コミュニティ内に新たに住宅 363 戸を建設する契約を締結した。契約額は 375 百万リヤル（約 1 億ドル）。2023/11/30 MEED（有料会員限定）

- **Lucid starts Saudi car assembly plant expansion**
  米国の電気自動車メーカーLucid Group は、ジェッダ北部のキング・アブドラ経済都市（King Abdullah Economic City：KAEC）の電気自動車組立施設 AMP-2（Advanced Manufacturing Plant – 2）の第 2 期拡張工事を開始した。総工費は 10 億リヤル（266 百万

ドル）。AMP-2 ではアリゾナ州の同社施設で製造した電気自動車車両キットの組立作業を 9 月に操業を始めており、現行の年間組立能力 5,000 台を 15 万台に増やす計画。2023/11/30 MEED（有料会員限定）

➢ **Diriyah tenders multibillion-riyal cultural district**

リヤド郊外のサウド家発祥地ディルイーヤにさまざまな文化施設の建設を計画中の Diriyah Company（旧称：Diriyah Gate Development Authority）は、キング・サルマン大学、サウド家記念館（House of Al-Saud）、MISK Heritage Institute、Capella Hotel、キング・サルマン財団本部および図書館などの建設工事入札を始めた。2023/11/30 MEED（有料会員限定）

(5) その他

➢ **The front runners for the Saudi World Cup 2034 stadiums**

サウジアラビアが 2034 FIFA ワールドカップでの唯一の立候補者となったため、建設業界の関心はどの企業がスタジアムを建設するかに向いている。MEED 社の建設工事追跡データベース MEED Projects を使って、主要なプレイヤーとなり得る企業を分析する。2023/10/31 MEED（有料会員限定）

➢ **Saudi Arabia posts budget deficit of $9.5bln in third quarter**

サウジアラビア財務省は、第 3 四半期の財政赤字は、358 億サウジリヤル（95 億 40 百万ドル）となったことを発表した。原油価格の低下と自主減産の延長により、石油収入が急激に低下したため。2023/11/2 ZAWYA

➢ **Interest rates dampen Saudi construction**

昨今の金利上昇は、サウジアラビアの住宅ローン市場の膨張を抑制している。不動産市場と建設セクターにとっては悪材料だが、ギガプロジェクト等の大規模開発による工事受注の急激な増加によって、悪影響は相殺されている。2023/11/3 MEED（有料会員限定）

➢ **Saudi non-oil economy sees fastest job growth in 9 years**

リヤド銀行によるサウジアラビア国内の購買担当者指数は、9 月の 57.2 から 10 月には 58.4 に増加した。報告書では、指数が 50 を超えて推移していることは同国の非石油民間部門の健全な成長を示していると述べている。2023/11/5 Al Arabiya News

➢ **Saudi Arabia’s R&D investment hits $5.1bn in 2022**

サウジ統計局の 2022 年研究開発統計によると、同国内での研究開発に充てられた総予算額は

19.2 億サウジリヤルで、うち 58%（11.1 億サウジリヤル）を政府部門が占めている。2023/11/5 ARAB NEWS

- **Riyadh launches special economic zones center to boost international business presence**
  王立リヤド市委員会が設置を計画中の"リヤド特別経済特区センター"は、サウジへの投資を企図する国際企業に対して魅力的な投資環境を提供するもので、サウジ経済の多角化と成長を後押しすることが期待される。2023/11/6 ARAB NEWS

- **Aramco in ammonia talks with Germany and Netherlands**
  アラムコのテクノロジー＆イノベーション担当副社長の Ahmad al-Khowaiter 氏は、年間 11 百万トンの低炭素アンモニア製造プロジェクトの最終投資決定（final investment decision）に先だって、ドイツ、オランダ、日本、韓国などの企業と長期供給契約について協議・交渉中と述べた。2023/11/7 MEED（有料会員限定）

- **Saudi FDI inflows hit SR122 billion in 2022, placing 10th among G20**
  2022 年のサウジアラビアへの海外直接投資額は 1,220 億リヤル（330 億ドル）を記録し、G20 中 10 位となった。2015 年の海外直接投資流入額 640 億リヤル（170 億ドル）に比べてほぼ倍増となった。2023/11/8 Saudi Gazette

- **Saudi Arabia Licenses 180 Firms to Set up Regional HQs, Exceeds Target**
  シンガポールで開催中の"ブルームバーグ・ニューエコノミー・フォーラム"で講演した Al-Falih 投資大臣は、海外企業を対象に発行したサウジ国内の地域統括会社（RHQ）の設置ライセンス許可件数が 180 件となり目標値 160 社を超えたことを明らかにするとともに、引き続き毎週 10 件の新規許可を目標としていると述べた。2023/11/9 Asharq Al-Awsat

- **Over 180 regional HQs now established in Saudi Arabia**
  ファレハ投資大臣は最近行われたブルームバーグのインタビューに対し、現時点でのサウジアラビアにおける地域統括会社（RHQ）の開設件数は、目標の 160 件を超える 180 件以上となったと述べた。大手企業では、ペプシコ、PwC Middle East、GE ヘルスケアなどがサウジアラビアに RHQ を開設した。2023/11/9 Fast Company Middle East

- **Aramco selects contractors for $1.7bn offshore works**
  サウジアラムコは、ズールーフ沖での石油ガス田開発での構造物建設を含む３つの主要契約で施工者

を選定した。契約総額は約 17 億ドルと推定されている。契約は 3 件に分かれており、エンジニアリング・調達・建設・設置（EPCI）を一貫して提供する方式で結ばれる。各契約の契約者と推定金額は以下の通り。

- Lamprell（UAE/サウジアラビア）：3.9 億ドル
- NMDC Energy（UAE）：9 億ドル
- NMDC Energy（UAE）：4 億ドル

2023/11/10 MEED（有料会員限定）

➢ **KAUST's Shaheen III confirmed as the Middle East's most powerful supercomputer**

スーパーコンピュータ性能ランキングの TOP500 は、キング・アブドッラー科学技術大学（KAUST）のスーパーコンピュータ"Shaheen Ⅲ"を中東地域で最も高性能のコンピュータであると発表した。2023/11/13 Saudi Gazette

➢ **Al Alesayi Motors marks 50 years as exclusive Mitsubishi cars partner in Saudi Arabia**

Al-Esabi Motors が三菱自動車のサウジ総代理店となって 50 周年を記念する祝賀セレモニーが行われ、三菱自動車の加藤会長はじめ取締役会メンバーが参加した。2023/11/13 Saudi Gazette

➢ **New Google Cloud region launched in Saudi Arabia**

Al-Swaha 通信情報技術大臣とグーグルクラウドの CEO Thomas Kurian が出席して、世界で 39 番目となるサウジ地域グーグルクラウドセンターの開設セレモニーが、ダンマンで行われた。2023/11/15 Saudi Gazette

➢ **Visitor turnout: Riyadh Season hits 2 million mark in record time**

"Big Time"をテーマに開催中の第 4 回総合エンターテイメント・イベント"Riyadh Season"入場者が開幕後 2 週間で 2 百万人を突破した。2023/11/16 Saudi Gazette

➢ **Saudi Arabia, China ink 50 billion yuan currency swap agreement**

サウジアラビア中央銀行（SAMA）は、中国人民銀行と期間 3 年の 500 億人民元（約 70 億ドル）の通貨スワップ協定に調印した。2023/11/20 Saudi Gazette

➢ **Japanese travel company signs memorandum of understanding with Saudi Tourism Authority**

日本の HIS は、サウジ国内観光を活性化することを目的とする覚書をサウジアラビア観光局と結んだ。日本はサウジアラビアの e-Visas 対象となる 63 か国のうちの 1 か国であるため、このパートナーシップによって日本人旅行客によるサウジ観光地への訪問が促されることが期待される。2023/11/21 ARAB NEWS

➢ **Contractors to start work in 2024 on Saudi Landbridge**

11 月 21 日付アラビア語新聞 Aliqtisadia は、国家産業開発・ロジスティクス・プログラム（National Industrial Development & Logistics Program - NIDLP）が総工費 70 億ドルのサウジ横断鉄道など国内鉄道 6 路線の新設・拡張を行う"サウジ・ランドブリッジ・プロジェクト"の建設工事を来年再開すると報じた。2023/11/21 MEED（有料会員限定）

➢ **JGC plans Saudi expansion**

エンジニアリング企業の日揮がサウジにおける事業拡大を計画中であることを、同社の Farhan Mujib 氏（EPC 事業会社日揮グローバルの代表取締役）が明らかにした。アラムコから受注した石油・ガスプロジェクト EPC 契約実施と新規受注拡大をめざし、2～3 年以内に技術スタッフ 2,000～3,000 人の増員を予定している。2023/11/22 MEED（有料会員限定）

➢ **Opec+ postpones output policy meeting**

11 月 25 日と 26 日に開催が予定されていた OPEC 合同閣僚監視会議が 11 月 30 日に延期されることになった。OPEC 事務局は延期の理由を公表していないが、ブルームバーグによると 7 月以来日量 100 万バレルの追加自主減産を実施しているサウジアラビアに対し、OPEC プラスの一部の国が原油生産割当に関して不満を持っていることが原因と報じている。2023/11/23 MEED（有料会員限定）

➢ **Office rents in Saudi Arabia surge due to influx of new foreign companies**

サウジへの海外企業の地域本部（RHQ）設置や投資進出増加を背景に、リヤド市内のプレミアムクラスのビジネス・オフィス賃料は第 3 四半期に 24%上昇し、平均リース料は 2,617 リヤル／㎡となった。2023/11/23 ZAWYA

➢ **World Energy Congress 2026 to be Hosted by Saudi Arabia**

世界エネルギー評議会は、第 27 回世界エネルギー会議（World Energy Congress）を 2026 年 10 月 26 から 29 日にリヤドで開催することを発表した。2023/11/24 Asharq Al-Awsat

- **Monsha'at Reports 3.5% Quarterly Increase in SMEs Driven by Growth across Saudi Non-Oil Economy**

  中小企業庁（Monsha'at）は、四半期ごとに発表している中小企業レポートの最新版にて、2023年第3四半期にサウジアラビアの中小企業数が3.5%増加し、総数が127万社に増加したと発表した。第3四半期だけで4万以上の企業が誕生し、中小企業のうち43.3%は金融が活況を呈しているリヤドに所在しているという。2023/11/26 Asharq Al-Awsat

- **Saudi: Over 157 opportunities worth over $5bln offered in Northern Borders Investment Forum**

  11 月 25、26 日の 2 日間、北部国境州のアラール（Arar）で、"Northern Borders Investment Forum 2023"が開催され、北部国境地域における交通・輸送、物流サービス、鉱業、教育、ヘルスケア、不動産開発、ツーリズム、科学研究などの分野における総額 220 億リヤルの投資機会が紹介された。2023/11/26 ZAWYA

- **Saudi Arabia's trade surplus with China soars by 257% in September**

  サウジ統計局が発表した最新のデータによると、9 月の貿易において、中国はサウジアラビアとの輸出、輸入の双方で貿易相手国 1 位を維持した。対中貿易におけるサウジの 9 月貿易黒字は、8 月と比べて 257%の急増となった。2023/11/27 ARAB NEWS

- **Saudi Arabia, Italy discuss investments in automotive, mining, oil**

  カタール、サウジアラビア、UAE を訪問中のイタリアのウルソ経済開発大臣は、サウジにおける自動車製造、鉱業、石油・ガス、水素、宇宙分野における共同投資について協議中と語った。2023/11/27 ZAWYA

- **Saudi Arabia to tender stadiums in December**

  サウジスポーツ省は、総額 10.1 億サウジリヤル（27 億ドル）に上る首都圏プロジェクトの一環として、スタジアム建設の公告を 12 月に行うべく準備を進めている。プロジェクトは 2027 AFC アジアカップの前に完了する予定。プロジェクトは 4 つの主要な工事に分かれており、うち最も大きくかつ早期に着手されるものは、リヤド北部での新しいスタジアム建設と、5 つの既存スタジアムの更新である。2023/11/27 MEED（有料会員限定）

- **Expo 2030 to illuminate Saudi Vision**

  11 月 28 日にパリで開催された第 173 回博覧会国際事務局（Bureau International des Expositions）総会で、2030 年万国博覧会の開催地がリヤドに決定した。サウジ万博は 2030 年

10 月から 2031 年 3 月まで開催される予定で、サウジアラビアにとってビジョン 2030 の集大成的イベントとなる。万博 2030 にリヤドのほかに釜山とローマが立候補していた。2023/11/29 Saudi Gazette

➢ **Saudi Arabia extends voluntary oil production cuts through Q1 2024**

エネルギー省は、今年 7 月に始めた日量 100 万バレルの追加自主減産を来年第 1 四半期末まで継続すると発表した。2023/11/30 Saudi Gazette

# # #